

Ⅱ. 3. FD 活動、受賞等

○FD 活動

年月日	テーマ	実施場所	参加人数	実施母体 (部会・講座等)	代表者
R6. 4. 12	外国書教科書の特注取寄せに関する生協との協議 (第 1 回)	メールによる協議	2	朝鮮語部会	植田晃次
R6. 7. 2	外国書教科書の特注取寄せに関する生協との協議 (第 2 回)	メールによる協議	2	朝鮮語部会	植田晃次
R. 6. 8. 6	2025 年度カリキュラムの 総合的検討 (第 1 回)	言語文化 B 棟 朝鮮語研究室	1	朝鮮語部会	植田晃次
R6. 8. 19	学生用図書の選定 (第 1 回)	言語文化 B 棟 朝鮮語研究室	1	朝鮮語部会	植田晃次
R6. 8. 20	学生用図書の選定 (第 2 回)	言語文化 B 棟 朝鮮語研究室	1	朝鮮語部会	植田晃次
R6. 11. 12 R6. 11. 15	中国語初級講義の見学なら びに教授法に関する意見交換	共通教育 A205、C401	6	中国語部会	田中智行
R 6. 12. 5	フランス語共通テスト作成 成会議①	言語文化 B 棟 H322 号室	5	フランス語	井元秀剛
R6. 12. 12	フランス語共通テスト作成 成会議②	言語文化 B 棟 H322 号室	5	フランス語	井元秀剛
R6. 12. 19	フランス語共通テスト作成 成会議③	言語文化 B 棟 H322 号室	5	フランス語	井元秀剛
R7. 1. 8	フランス語共通テスト実施 (および次回実施に向けて検討)	言語文化 B 棟 H322 号室	5	フランス語	井元秀剛
R7. 1. 6	外国書教科書の特注取寄せに関する生協との協議 (第 3 回)	メールによる協議	2	朝鮮語部会	植田晃次
R7. 2. 7	2025 年度カリキュラムの 総合的検討	言語文化 B 棟朝鮮語 研究室	1	朝鮮語部会	植田晃次
R7. 3. 19	外国書教科書の特注取寄せに関する生協との協議 (第 4 回)	メールによる協議	3	朝鮮語部会	植田晃次

○国立七大学外国語教育合同シンポジウム

令和6年10月25日（金）、国立七大学（北大、東北大、東大、名大、京大、阪大、九大）外国語教育連絡協議会に参加した。当番校は北海道大学でオンラインでの開催となった。当番校が提案した協議題「初修外国語教育の現状と展望」の下、各大学がカリキュラムの現状や工夫、今後の課題について報告し、意見交換を行った。大阪大学からは、人文学研究科言語文化学専攻里内克巳副専攻長、マルチリンガル教育センター小杉世センター長、マルチリンガル教育センターの初修のカリキュラム委員の中から、王周明教授（中国語）と中村綾乃准教授（ドイツ語）の計4名が参加し、中村綾乃准教授が大阪大学の初修外国語のカリキュラムの現状とこれまでの経緯、今後の課題について、資料に基づき報告し、質疑応答で意見交換を行った。

○人権問題への取り組み

- ・教職員対象キャンパス・ハラスメント防止研修会

日時：令和6年11月21日（木）15:10～16:10

会場：言語文化A棟2階 大・中会議室A

講師：濱田 綾 氏（大阪大学ハラスメント相談室 助教）

テーマ：「ハラスメントを近づけないために」

主催：人文学研究科言語文化学専攻キャンパス・ハラスメント問題小委員会

○受賞

令和4年度

- ・該当なし

令和5年度

- ・大阪大学賞（教育貢献部門）：今尾 康裕 准教授（マルチリンガル教育センター・岡本 清美 講師 との共同受賞）
- ・大阪大学賞（若手教員部門）：山田 彬堯 准教授
- ・日本英語学会大会優秀発表賞：山田 彬堯 准教授
- ・日本言語学会第167回大会発表賞：山田 彬堯 准教授
- ・計量国語学会論文賞：ホドシチェク ボル 准教授

令和6年度

- ・大阪大学賞（若手教員部門）：ガデミ アミン 准教授
- ・日本英語学会国際春季フォーラム優秀発表賞：山田 彬堯 准教授

- 一般財団法人新村出記念財団新村出賞：上田 功 名誉教授
- 言語処理学会第 31 回年次大会委員特別賞：杉本 侑嗣 講師